

この度は、当社製品をお買い求めいただきありがとうございます。
製品を正しくご使用いただくために、シリンダーの取扱い上の注意事項をよくお読みください。

シリンダー／錠の取扱い上の注意事項

取付をされる業者の皆様へ



本書は必ず御施主様または御入居者様にお渡しくださるようお願いいたします。

安全にお使いいただくために必ずお読みください


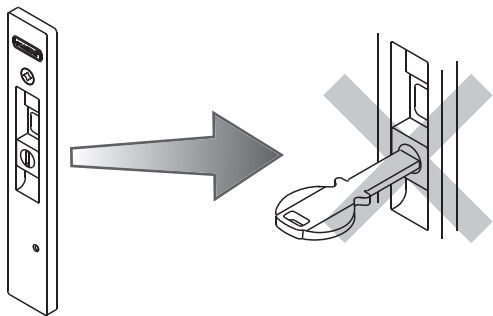

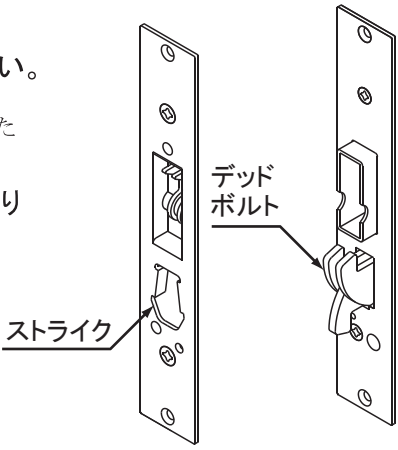
この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示の意味は次のようになっています。内容をよくご理解されてから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、お買い求めになった販売店へお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	<p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 注意	<p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>

★ 危険防止のために

 警告	<ol style="list-style-type: none"> 1 在室時、サムターンを外出モードにしないでください。 キーが無いと室外に出られなくなる恐れがあります。 2 室内キーは、サムターン近くに置いてください。 キーが無いと室外に出られなくなる恐れがあります。 
 注意	<ol style="list-style-type: none"> 1 錠前のデッドボルト等にはぶつからないように気をつけてください。 当たってケガをしたり、衣服をひっかけて転倒したりする恐れがあります。 また、ドア付近でのお子様や身体のご不自由な方及びお年寄りが立ち止まったりしないように保護者の方はご注意ください。 2 シリンダー、サムターン、錠本体を足場にしたり、物を掛けたりしないでください。 危険なうえ、不具合、破損の原因となりますので、ご遠慮ください。 3 錠前の受座（ストライク）の穴に指を入れしないでください。 指を切ったりケガをする恐れがあります。 

サムターンの各モード説明

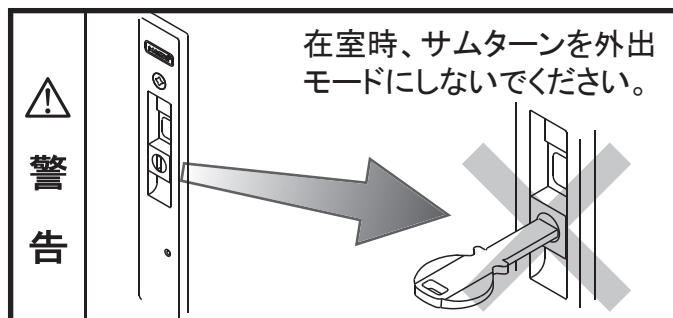
サムターンは外出モードと在室モードがあり、キーで操作することにより切り替えます。

在室モード

サムターンでデッドボルトの動作が行える状態

外出モード

サムターンが空転し、デッドボルトの動作が行えない状態



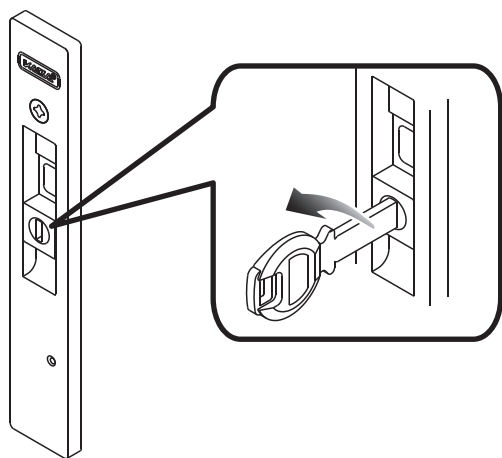
サムターンのモード操作説明

キーをサムターンのシリンダーに差込みキーを縦の位置で抜くと在室モード、横の位置で抜くと外出モードに切り替えることができます。

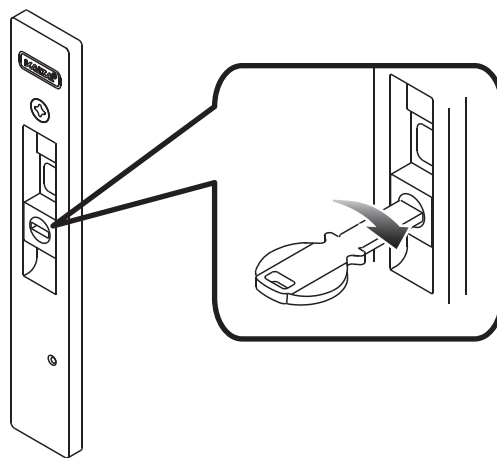


室内キーは、サムターンの近くに置いてください。
キーが無いと室外にでられなくなる恐れがあります。

在室
モード



外出
モード



鍵の登録について

鍵登録書には室外キーの番号をご記入ください。

スペアキーをご注文される時は、鍵登録書に付属する専用の注文書をご使用ください。

室内キー保管について

室内キーは、扉近くの分かりやすい壁に付属のキーホルダーをご利用になり保管することをお勧めします。

付属キーホルダーについて

キーホルダーは、付属の両面シールかネジを使用し扉の近くに取付けます。扉あるいは、扉付近にポストなど開口部が大きなものがある場合は、できるだけ離れた場所に設置してください。

キーとキーホルダー（下部の切欠け）をチェーンなどで繋ぐことをお勧めします。

